

試合要領

1 試合方法(個人試合、団体試合共通)

トーナメント方式で行う。

試合時間は2分としゴールデンスコア(GS)は全て1分とする。、3位決定戦は行わない。

2 審判基準

(1)個人試合

審判は、国際柔道連盟試合審判規定ならびに「少年大会申し合わせ事項」による。

「優勢勝ち」の判定の基準は「有効」または「指導2回」以上とし、優劣がない場合「ゴールデンスコア」により必ず勝敗を決する。

(2)団体試合

審判は、国際柔道連盟試合審判規定ならびに「少年大会申し合わせ事項」による。

「優勢勝ち」の判定の基準は「有効」または「指導2回」以上とし、勝数の多い方を勝ちとし、勝数が同数の場合は内容による。内容も同じ場合には、休憩時間をとらず、代表1名をもって代表決定戦を行う。

代表戦は、本戦(2分)を行い、優劣がない場合「ゴールデンスコア」により必ず勝敗を決する。

3 会場

大会本部席

第2会場

個人戦

男子2年
女子2年
女子5年
女子6年

団体戦低学年Aパート

第1会場

個人戦

女子4年
男子6年

団体戦高学年Aパート

第4会場

個人戦

男子1年
女子3年
男子5年

団体戦低学年Bパート

第3会場

個人戦

女子1年
男子3年
男子4年

団体戦高学年Bパート